

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時期	2年前期	
授業科目名	老年看護学		単位数	1単位	
	老年看護学方法論Ⅲ		時間数	30時間	
講師名	萩原 一枝	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許
		職名	専任教員		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
高齢者の特徴をいかした看護過程の考え方を理解し展開する					
教育目標との関連					
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。					
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
科目目標					
生活行動モデルによる看護過程を理解する					
事例患者で看護過程を展開する					
回	授業内容			方法	
1	看護過程の考え方と基本			講義	
2	高齢者の特徴をいかした生活行動モデルによる看護過程			講義	
3	事例展開の実際①アセスメント 個人ワーク			演習	
4	事例展開の実際②アセスメント 個人ワーク			演習	
5	事例展開の実際③アセスメント 個人ワーク			演習	
6	事例展開の実際④関連図 個人ワーク			演習	
7	事例展開の実際⑤関連図 個人ワーク			演習	
8	事例展開の実際⑥関連図 個人ワーク			演習	
9	事例展開の実際⑦看護問題・目標・計画 個人ワーク			演習	
10	事例展開の実際⑧看護問題・目標・計画 個人ワーク			演習	
11	事例展開の実際⑨看護問題・目標・計画 個人ワーク			演習	
12	事例展開の実際⑩看護問題・目標・計画 個人ワーク			演習	
13	事例展開の実際⑪看護問題・目標・計画 個人ワーク			演習	
14	事例展開の実際⑫まとめ			講義	
15	事例展開の実際⑬まとめ			講義	
受講上の注意			評価方法		
			授業態度 30点		
			提出物 70点		
使用するテキスト					
老年看護学、 老年看護 病態・疾患論 (医学書院)					
参考文献					

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する